

えのきとうげ
②6一般国道429号（榎峠バイパス）
 たんば あおがき なか さし ふくちやま だん
 （兵庫県丹波市青垣町中佐治～京都府福知山市談）

兵庫県丹波市と京都府福知山市を結ぶ国道429号は、地域の観光振興や救急医療活動等において重要な役割を担っていますが、府県境部の榎峠では、急カーブが連続し、幅員が狭小で普通車の離合が困難な状況にあり、兵庫県側では異常気象通行規制区間となっているほか、特に冬期は積雪や凍結により通行に支障が生じています。

本事業では、この峠区間を兵庫県と合わせてトンネル等で整備することにより、安全・安心で円滑な交通を確保するものです。

令和6年度は、調査、用地補償、トンネル工を実施します。

◎事業概要

全体計画	R5までの実績	R6計画
事業期間：R2～R8 事業延長：1.2km （全体延長：2.4km） 幅員：6.0(7.5)m 全体事業費：3,600百万円	事業概要：測量、調査、 設計、用地補償 道路築造 事業費：356百万円	事業概要：調査、用地補償、 トンネル工 事業費：720百万円

◎事業効果

- 道路線形の改良、道路幅員の拡幅により、安全で快適な道路交通を確保します。
- 国道9号や国道175号、舞鶴若狭道の代替路として、広域的な緊急輸送道路ネットワークの機能強化を図ります。
- 兵庫・京都にまたがる“大丹波地域”における広域的な観光振興など、地域間の交流・連携を促進します。



標準横断面図 (Standard Cross-section Diagram)

